

# SmartBook 3.5

取扱説明書

スタートガイド



SmartBook 3.5

# お買い上げいただき、誠にありがとうございます。


本書は、本製品の取扱い方法や基本的な操作方法をご案内しております。  
ご利用いただく前に必ずお読みください。


安全上の注意	2
Windows を使えるようにする	
各部の名称について	7
セットアップする	8
初回設定の流れ	
初回設定の手順	9
初回設定の手順（インターネットに接続されていない場合）	11
初回設定の手順（インターネットに接続されている場合）	13
復元とリカバリー方法	
PC を初期状態に戻す（個人用ファイルを保持する）	18
PC を初期状態に戻す（すべて削除する）	21
トラブルシューティング	
起動できない場合に自動修復メニューから初期化を行う	23
起動できない PC を初期状態に戻す（個人用ファイルを保持する）	25
起動できない PC を初期状態に戻す（すべて削除する）	26
アフターサポート	
お問い合わせ	29
修理の概要	31
修理に関する注意事項	32

# 1. 安全上の注意


製品を安全にお使いいただくための項目を記載しています。

記載内容を守っていただけない場合、どの程度影響があるかを表しています。


 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** 人が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。


障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。


 **一般禁止**  
その行為を禁止します。

 **分解禁止**  
分解を禁止します。


 **接触禁止**  
特定場所に触れることを禁止します。


 **ぬれ手禁止**  
ぬれた手で扱うことを禁止します。

 **水ぬれ禁止**  
水がかかる場所や、水に濡れたままで使用することを禁止します。

 **火気禁止**  
外部の火気を使用することを禁止します。

障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。

 使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。

 電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

## 警告



煙や異臭・異常な音・手で触れないほど熱いときは、すぐに本製品の電源を切り、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災・やけど・感電の恐れがあります。



雷が鳴り出したら、本製品や本製品に接続されているケーブル類（電源ケーブル、USBケーブルなど）に触れたりしないでください。また、機器の接続や取り外しを行わないでください。落雷による感電の恐れがあります。



ビニール袋などの梱包材料はお子さま、特に乳幼児の手の届かない安全な所へ保管してください。口に入れたり、頭からかぶったりしての、窒息事故の恐れがあります。



不安定な場所に置かないでください。転倒・落下などによりけがをする恐れがあります。



本製品の改造・分解しないでください。感電・発煙・発火の原因になります。



本製品を火中に投入・加熱あるいは端子をショートさせたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。



本製品の内部に次のような異物を入れないでください。  
・金属物  
・水などの液体  
・燃えやすい物質  
・薬品  
回路がショートして火災の原因になります。

## 警告



電源はAC100V（50/60Hz）を使用してください。異なる電圧で使用すると感電・発煙・火災の原因になります。



ACアダプタ・電源ケーブルを取り扱う際は次の点をお守りください。  
・折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない  
・つけ根の部分を無理に曲げない  
・重いものを載せない  
・布などにくるまない  
・屋外で使用しない  
・水などの液体がかかる場所で使用しない  
発煙・発火・火災・感電の原因になります。



破損したACアダプタ・電源ケーブルは使用しないでください。電源ケーブルが破損した場合、テープなどで修復して使用しないでください。修復した部分が過熱し、火災や感電の原因になります。



ACアダプタは付属のものを使用し、そのプラグを壁や床に設置されている定格100Vのコンセントに直接差し込んでください。延長コード等は使用方法によっては発煙・発火・火災・感電の原因となることがありますので十分ご注意ください。



タコ足配線にしないでください。ACアダプタをタコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災の原因になります。



USB Type-Cコネクタは、本体への給電には対応していません。過電流によりアダプタやケーブルの破損や火災といった事故の危険性がありますので、絶対に繋がないでください。

## 本体使用上の注意

### ⚠ 注意



本製品を次のような場所で使用・保管しないでください。  
・風呂場など湿気が多い場所  
・料理台や加湿器のそばなど水・湿気・湯気・塵・油煙などの多い場所  
感電の原因になります。万一製品に液体がかかった場合は、電源をオフにしてサポートセンターにお問い合わせください。乾いているようでも内部に水分が残っていることがあります。



液晶ディスプレイ表面に傷をつけないでください。  
液晶ディスプレイの表面や外枠部分を強く押さないでください。



光センサーマウスの底面の光を直接見ないでください。  
目の痛みなど障害を起こす恐れがあります。

## 電源・電源ケーブル使用上の注意

### ⚠ 注意



ぬれた手で触らないでください。  
ACアダプタが接続されているときにぬれた手で触ると、感電の原因になります。



クリーニングの前には必ず本製品や周辺機器の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。  
電源を切らずにクリーニングを行うと、感電の原因になります。



ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態では本製品を使用しないでください。火災の原因になります。



長期間使用しないときはACアダプタを抜いてください。  
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

## 健康上の注意

### ⚠ 注意



・ディスプレイを長時間継続して見ないでください。  
・キーボードやマウスを長時間継続して使用しないでください。  
目の疲れ・視力低下・腕や手首が痛くなることがあります。身体の一部に痛みや不快感が生じたときは、すぐに本製品の使用をやめて休息してください。  
万一休息しても痛みや不快感が取れないときは、直ちに医師に相談してください。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを使う場合は、音量を上げすぎないように注意してください。  
大きな音量で長時間使うと、聴覚に悪い影響を与えることがあります。



ヘッドホンやヘッドホンマイクを装着した状態でプラグの抜き差し、本製品の電源のオン・オフ、省電力状態・復帰の操作をしないでください。  
聴覚に悪い影響を与えることがあります。

## 本製品取り扱い上の注意

■ 次のような場所では、使用・保管しないでください。  
ホコリが多い場所・衝撃や振動が加わる場所・不安定な場所・暖房器具の近く・磁気を発するものの近く・長時間直射日光が当たる場所・落下の可能性がある場所・熱のこもる場所・水分や湿気が多い場所・夏の閉めきった自動車内は、誤動作や故障の原因となることがあります。

■ 次の環境で使用してください  
温度 10℃～35℃、湿度 8%～80%（結露しないこと）

■ 本製品を使用する際は、次のことに気をつけてください。  
・平らで十分な強度がある場所で使用してください。  
・結露した状態で使用しないでください。誤動作・故障の原因になります。  
・本製品のそばで飲食や喫煙をしないでください。  
・本製品を改造しないでください。当社の保証やサービス対象外になることがあります。  
・先のとがったもので傷をつけないでください。  
・本製品内蔵の記憶媒体にデータを記録中は、本製品に振動や衝撃を与えないでください。  
・静電気に注意してください。本製品は静電気によって故障・破損することがあります。  
・電源を入れたまま本製品を動かさないでください。  
・付属のACアダプタは本製品以外に使用しないでください。  
・PC本体を膝の上・布製品の上などにおいて使用しないでください。

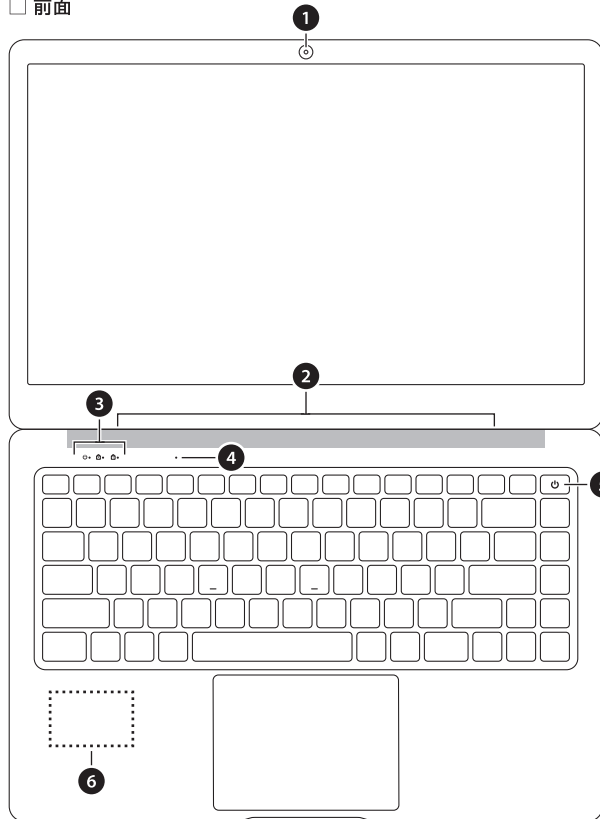


## 2. Windows を使えるようにする

各部の名称と電源の入れ方までを説明しています。

### 各部の名称について

□ 前面



- ① Web カメラ
- ② 左右スピーカー
- ③ 状態表示 LED
  - ⏻ 電源ランプ
  - ⌨ Caps Lock ランプ
  - ⌨ Num Lock ランプ
- ④ マイク端子
- ⑤ 電源ボタン
- ⑥ M.2 SSD スロット (背面)
- ⑦ USB Type-C コネクタ
- ⑧ micro HDMI 出力端子
- ⑨ USB3.0 コネクタ
- ⑩ microSD カードスロット
- ⑪ USB3.0 コネクタ
- ⑫ ヘッドホン端子
- ⑬ 電源コネクタ

□ 左側面



□ 右側面



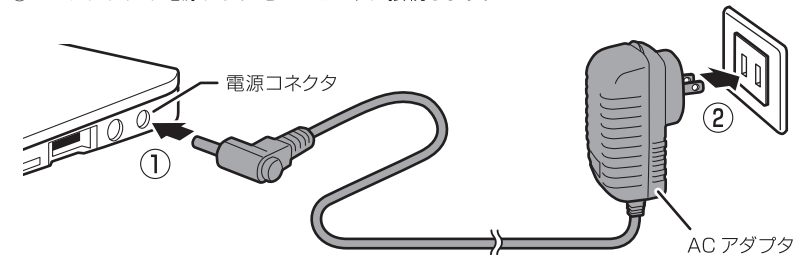
### 警告

USB Type-C コネクタは、本体への給電には対応していません。過電流によりケーブルの破損や火災といった事故の危険性がありますので、絶対に繋がないでください。

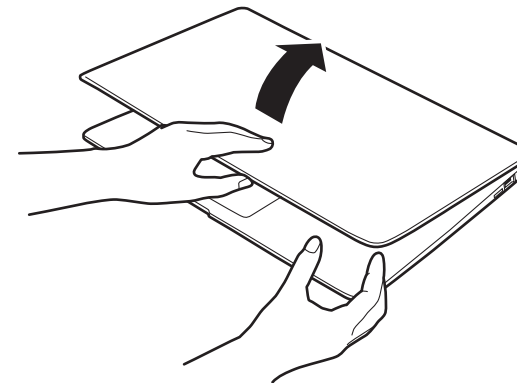
## セットアップする

### 1. パソコンを電源に接続します。

- ① パソコン本体右側面の電源コネクタ(→7ページ)に電源ケーブルを接続します。
- ② ACアダプタの電源プラグをコンセントに接続します。

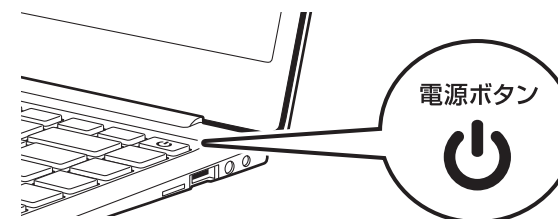


### 2. パソコン本体と液晶ディスプレイ上部中央に手を添えて開きます。



### 3. 電源ボタン (⏻) を長押しします。

状態表示 LED の電源ランプが点灯したら指を離してください



# 3. 初回設定の流れ

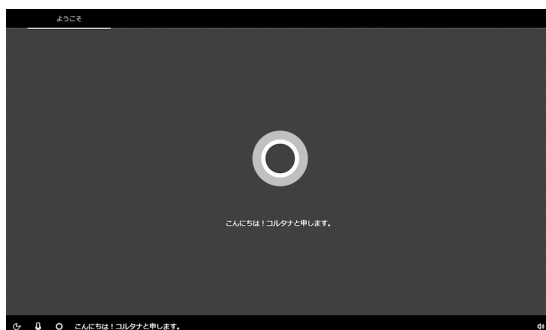
最初に電源を投入した時に、初回設定が行われます。

最初に電源を投入すると Windows の初回設定が行われます。電源の投入後、しばらくして地域の設定画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従い操作を開始してください。

なお、Windows では Microsoft アカウントをユーザーアカウントとして使用することができます。お持ちでない場合は、初回設定の際に、新規に作成することができます。

## パソコン初回起動時やリカバリー実行後のセットアップの手順

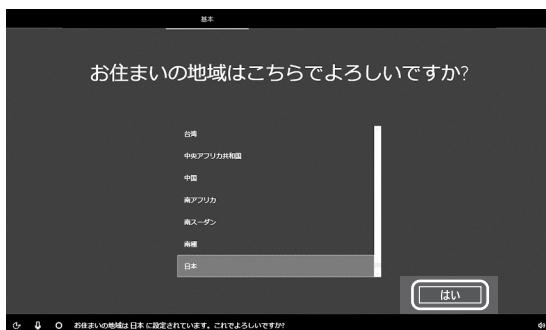
1. 「こんにちは! コルタナと申します。」が表示されます。  
説明が始まりますのでしばらく待ちます。



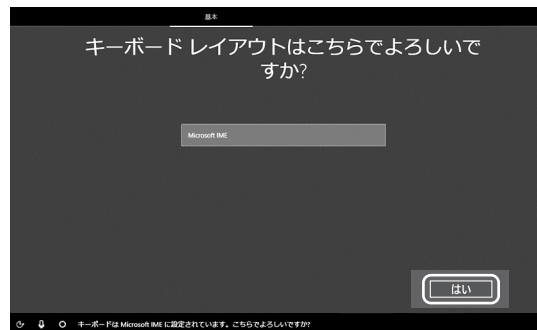
### 注意

機種により音声が出ます。  
ご使用の PC がマイク内蔵している、またはマイクを PC に接続している場合、マイクからの音を検知し、設定を自動的に進めてしまう場合があります。口述設定しない場合は、マイクを無効に設定します。

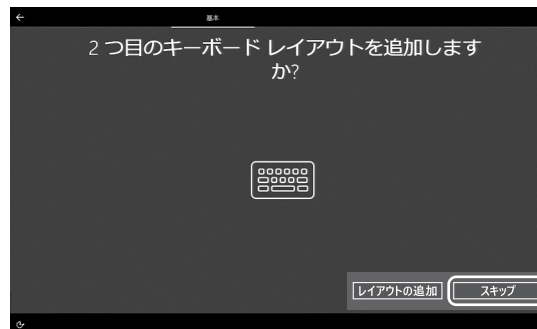
2. 「お住まいの地域はこちらでよろしいですか？」が表示されます。  
お住まいの地域を確認し、[ はい ] をクリックします。



3. 「キーボードレイアウトはこちらでよろしいですか？」が表示されます。  
お使いのキーボードを確認し、[ はい ] をクリックします。



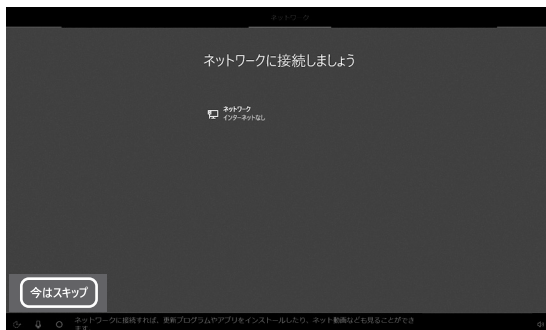
4. 「2 つ目のキーボードレイアウトを追加しますか？」が表示されます。  
必要な場合は、追加します。  
ここでは例として、[ スキップ ] をクリックします。



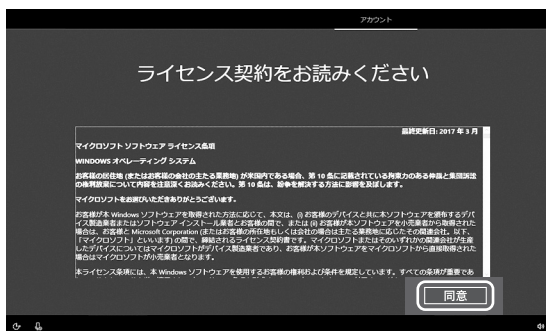
- パソコンがインターネットに接続されていない場合  
→ 手順 5 (11 ページ) へお進みください。
- パソコンがインターネットに接続されている場合  
→ 手順 10 (13 ページ) へお進みください。

## パソコンがインターネットに接続されていない場合

5. 「ネットワークに接続しましょう」が表示されます。  
[ 今はスキップ ] をクリックします。



6. 「ライセンス契約をお読みください」が表示されます。  
[ 同意 ] をクリックします。



### ☑ 注意

マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項に同意しないと、セットアップを続行することができません。表示されている条項文の続きを表示するには、画面上のポインタを動かし、右に表示されるスクロールバーをスライドさせます。

7. 「この PC を使うのはだれですか？」が表示されます。  
名前を入力し、[ 次へ ] をクリックします。



8. 「確実に覚えやすいパスワードを作成します」が表示されます。  
パスワードを入力し、[ 次へ ] をクリックします。



### ☑ 注意

パスワードは 8 文字以上で設定することを推奨します。パスワードを入力しないで次の画面に進むこともできますが、セキュリティ上、設定することをお勧めいたします。なお、パスワードを忘れてしまった場合、Windows の再インストールが必要になります。ご注意ください。

9. 「パスワード ヒントの追加」が表示されます。  
パスワード ヒントを入力し、[ 次へ ] をクリックします。



→ 手順 13 (17 ページ) へお進みください。

### ☑ 注意

#### ● パスワードを忘れてしまった場合の Windows 再インストール手順

電源ボタンを長押しして、強制終了を 3 回行ってください。3 回目の起動時に、「自動修復」画面 (23 ページ参照) が表示されます。  
「詳細オプション」→「トラブルシューティング」→「この PC を初期状態に戻す」→「すべて削除する」の順にクリックして、Windows の再インストールを行います。

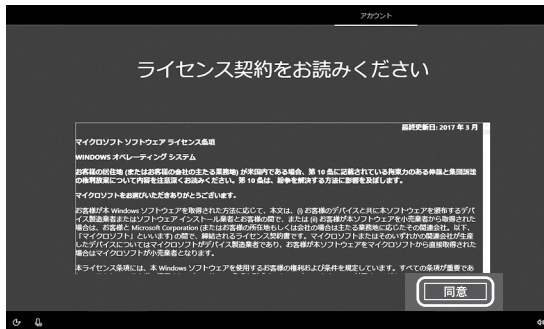
「強制終了」は、緊急時以外行わないでください。正常動作している状態で強制終了を行うと、システムが破損する可能性があります。

## パソコンがインターネットに接続されている場合

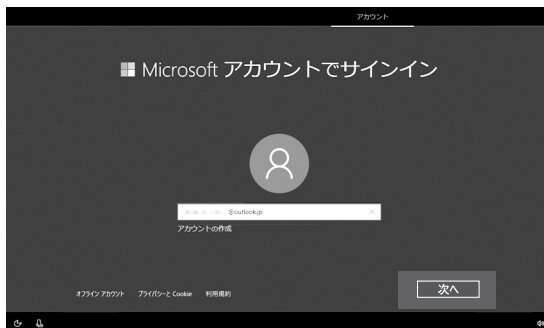
10. 「ネットワークに接続しましょう」が表示されます。  
ネットワーク設定タブにて、接続設定を行ってください。



11. 「ライセンス契約をお読みください」が表示されます。  
[ 同意 ] をクリックします。



12. 「Microsoft アカウントでサインイン」が表示されます。



- Microsoft アカウントを既にお持ちの場合  
→ 手順 A-1 (14 ページ) へお進みください。
- Microsoft アカウントをお持ちでない場合  
→ 手順 B-1 (15 ページ) へお進みください。

- A-1. Microsoft アカウントを既にお持ちの場合  
Microsoft アカウント用メールアドレスを入力し、[ 次へ ] をクリックします。



- A-2. 「パスワードの入力」が表示されます。  
Microsoft アカウント用メールアドレスのパスワードを入力し、[ 次へ ] をクリックします。



- 手順 13 (17 ページ) へお進みください。

B-1. Microsoft アカウントをお持ちでない場合  
[ アカウントの作成 ] をクリックします。



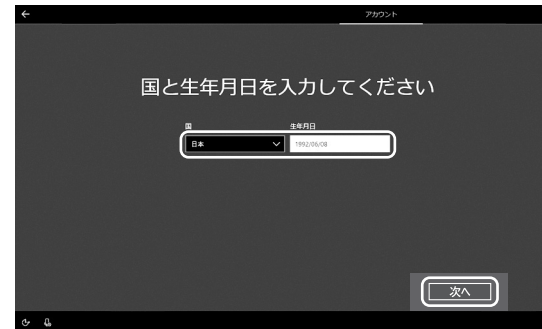
B-2. 「アカウントを作成しましょう」が表示されます。  
Microsoft アカウント用にご用意のメールアドレスを入力し、[ 次へ ] をクリックします。



B-3. 「パスワードの作成」が表示されます。  
任意のパスワードを入力し、[ 次へ ] をクリックします。

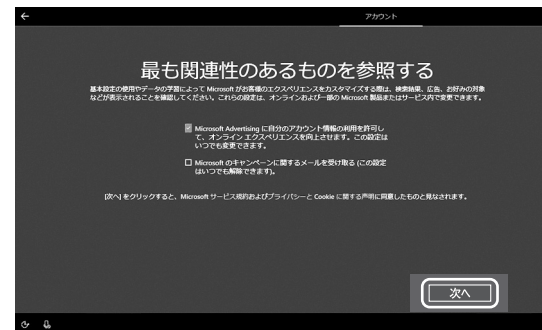


B-4. 「国と生年月日を入力してください」が表示されます。  
それぞれ選択し、[ 次へ ] をクリックします。



**ワンポイント**  
生年月日を選択後、チェックマーク✓  
をクリックしてください。

B-5. 「最も関連性のあるものを参照する」が表示されます。  
任意で選択し、[ 次へ ] をクリックします。



B-6. 「PIN のセットアップ」が表示されます。  
ここでは、[ 後でこの操作を行う ] をクリックします。



**ワンポイント**  
PIN は、サインインやロック解除時  
にパスワードの代わりとして使用でき  
る暗証番号です。4 桁以上の数字を  
使用して登録することができます。

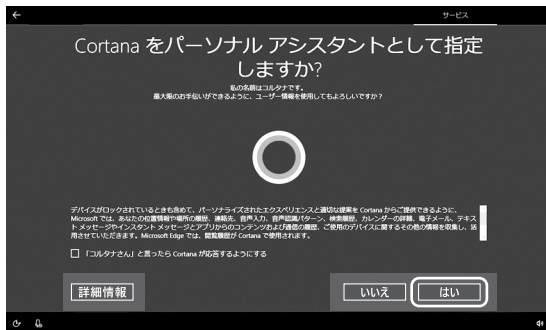


B-7. 「電話と PC をリンクする」が表示されます。  
ここでは、[ 後で処理する ] クリックします。

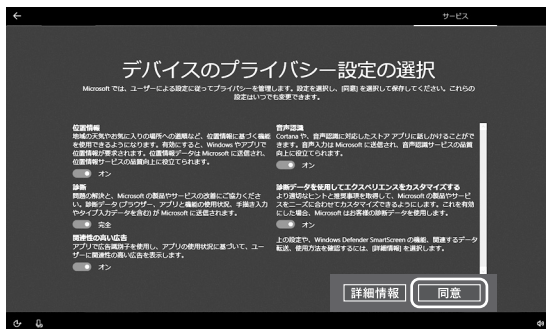


→ 引き続き、手順 13 (17 ページ) を行ってください。

13. 「Cortana をパーソナル アシスタントとして指定しますか？」が表示されます。  
[ はい ] をクリックします。



14. 「デバイスのプライバシー設定の選択」が表示されます。  
[ 同意 ] をクリックします。



設定作業が完了して、  
最終処理が完了すると  
Windows が起動します。

# 4. 復元とリカバリー方法

Windows の動作が不安定になった場合の対処方法について説明しています。

## PC を初期状態に戻す (個人用ファイルを保持する)

この操作を行うと、個人用ファイルを保持した状態で、PC を初期状態に戻すことができます。アカウントフォルダに保存された写真、音楽、ビデオなどの個人的なファイルには影響がありません。その他のフォルダや、インストールされたアプリケーション等は削除されますので、この作業を行う前に必ずバックアップを行ってください。一度実行してしまうと元に戻すことができません。ご注意ください。

1. デスクトップ画面左下 [  ] をクリックします。[ 設定 ] をクリックします。



2. 「Windows の設定」が表示されます。  
[ 更新とセキュリティ ] をクリックします。





### 3. [回復] をクリックします。

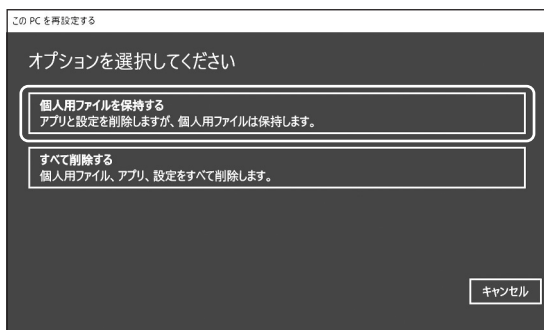


### 4. 「回復」が表示されます。

「この PC を初期状態に戻す」の [ 開始する ] をクリックします。



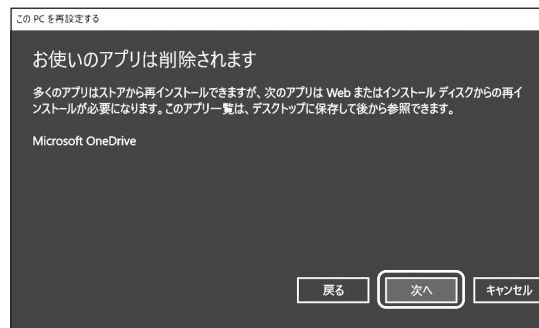
### 5. 「オプションを選択してください」が表示されます。 [ 個人用ファイルを保持する ] をクリックします。



#### ☑ 注意

- この操作を行うと
- ・ 個人用ファイルとパーソナル設定は変わりません。
  - ・ PC の設定は初期状態に戻ります。
  - ・ Windows ストアからインストールしたアプリは残ります。
  - ・ ディスクまたは WEB サイトからインストールしたアプリは削除されます。
  - ・ 削除されたアプリの一覧はデスクトップに保存されます。

### 6. 「お使いのアプリは削除されます」が表示されます。 [ 次へ ] をクリックします。



### 7. 「この PC をリセットする準備ができました」が表示されます。 [ リセット ] をクリックします。



#### ☑ 注意

この先中断できません。バックアップなど必要な作業がある場合は、ここでキャンセルしてください。

### 8. この作業が完了するまで、10～20 分かかりますので、しばらくお待ちください。

#### ☑ 注意

この作業中は、電源断、強制終了や、コンソートを抜くなどの行為は行わないでください。

## PC を初期状態に戻す（すべて削除する）

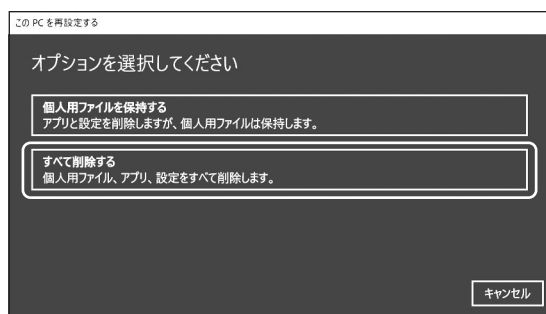
この作業を実行すると、PC を工場出荷時の初期状態に戻します。  
最初の状態からやり直す時に行います。

### ☑ 注意

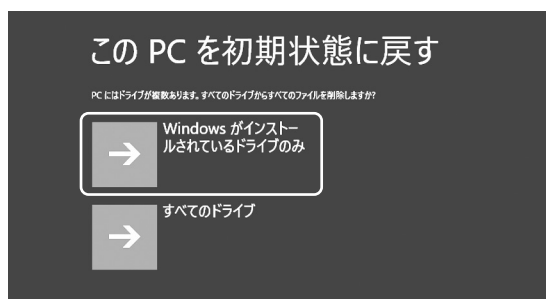
- 個人用ファイルを保持した場合と異なり、アカウントフォルダーを含めたすべてのデータが削除されますので、この作業を行う前に、必ずバックアップを行ってください。一度実行してしまうと、元には戻せませんので、ご注意ください。
- Windows 再インストール中は、電源断・強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

手順 1 から 4 までは、PC を初期状態に戻す（個人用ファイルを保持する）の場合と同じになります。18 ～ 19 ページをご参照いただき、引き続き、次の手順 9 の作業を行ってください。

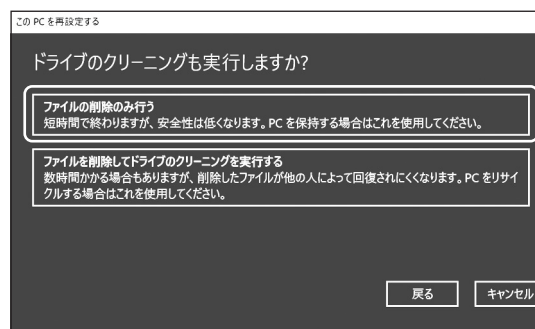
9. 「オプションを選択してください」が表示されます。  
[ すべて削除する ] をクリックします。



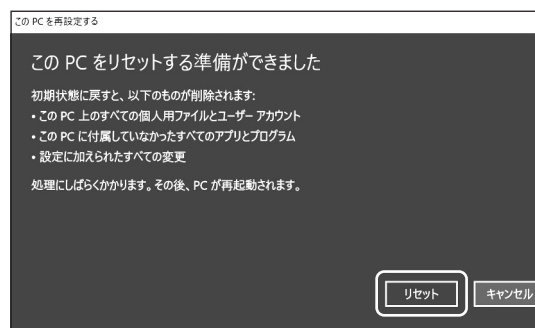
10. ドライブが複数ある場合は、選択画面が表示されます。  
[ Windows がインストールされているドライブのみ ] をクリックします。



11. 「ドライブのクリーニングも実行しますか？」が表示されます。  
[ ファイルの削除のみ行う ] をクリックします。



12. 「この PC をリセットする準備ができました」が表示されます。  
[ リセット ] をクリックします。



### ☑ 注意

この先中断できません。バックアップなど必要な作業がある場合は、ここでキャンセルしてください。

13. Windows の再インストールがスタートしますので、完了するまで、しばらくそのままお待ちください。再インストールが完了すると、PC が再起動します。Windows の初回設定がスタートしますので、画面の指示に従い作業を行ってください。初回設定方法については、9 ページをご参照ください。

### ☑ 注意

再インストール中は、電源断・強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

# 5. トラブルシューティング

様々な障害の対処方法について説明しています。

## Windows が起動できない場合に自動修復メニューから初期化を行う

Windows 10 では、Windows が 2 回連続して正常に起動できなかった場合、自動修復が表示されます。そのメニューから初期化を行うことができます。

1. 自動修復メニューを表示させるため、Windows の起動中にリセットボタンを押す、または電源ボタン長押しをして強制終了を行い電源を入れなおします。この作業を 2 回行います。



### ワンポイント

2 回起動に失敗すると 3 回目の起動で自動修復が出ます。

→ すでに自動修復メニューが表示している場合は、手順 2 に進んでください。

2. 「自動修復」が表示されます。  
[ 詳細オプション ] をクリックします。



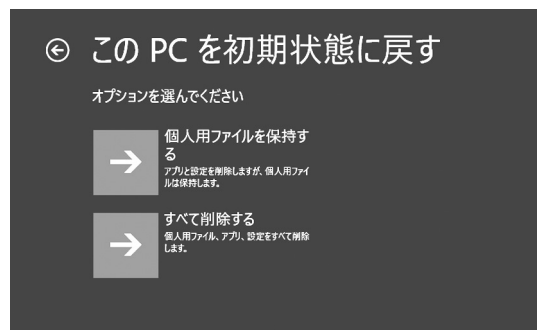
3. 「オプションの選択」が表示されます。  
[ トラブルシューティング ] をクリックします。



4. 「トラブルシューティング」が表示されます。  
[ この PC を初期状態に戻す ] をクリックします。



5. 「この PC を初期状態に戻す」が表示されます。



● 個人用ファイルを保持する（25 ページ・手順 6 へお進みください）

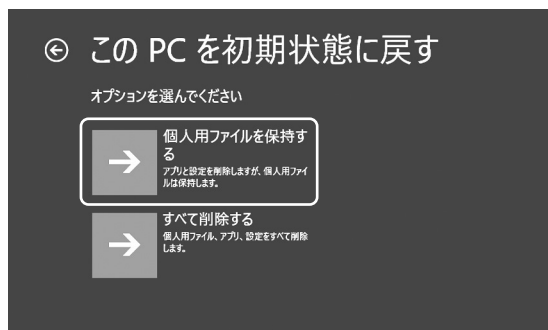
- ・個人用ファイルとパーソナル設定は変わりません。
- ・PC の設定は初期状態に戻ります。
- ・Windows ストアからインストールしたアプリは削除されます。
- ・削除されたアプリの一覧はデスクトップに保存されます。

● すべて削除する（26 ページへお進みください）

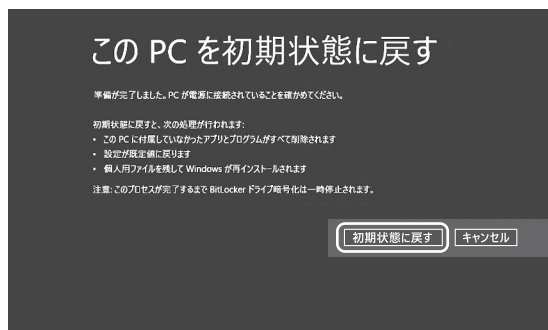
PC を工場出荷時の初期状態に戻します。最初の状態からやり直すときに行います。

## 起動できない PC を初期状態に戻す（個人用ファイルを保持する）

6. [ 個人用ファイルを保持する ] をクリックします。



9. [ 初期状態に戻す ] をクリックします。



→手順 14（27 ページ）へお進みください。

## 起動できない PC を初期状態に戻す（すべて削除する）

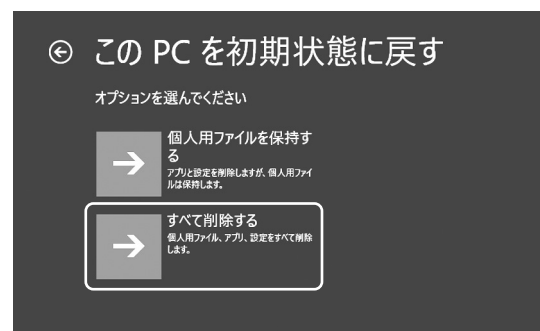
この作業を実行すると、PC を工場出荷時の初期状態に戻します。  
最初の状態からやり直すときに行います。

注意

- 個人用ファイルを保持した場合と異なり、アカウントフォルダを含めたすべてのデータが削除されますので、この作業を行う前に、必ずバックアップを行ってください。一度実行してしまうと、元には戻せませんので、ご注意ください。
- Windows 再インストール中は、電源断・強制終了や、コンソントを抜くなどの行為は行わないでください。

手順 1 から 5 までは、23 ～ 24 ページをご参照いただき、引き続き、次の手順 10 の作業を行ってください。

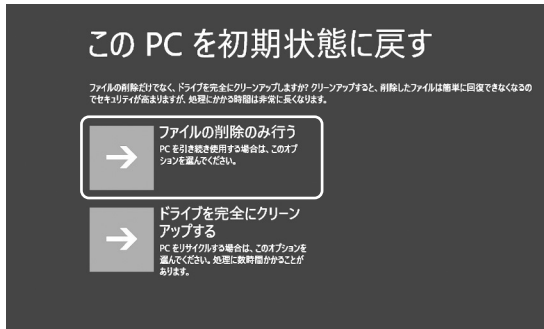
10. [ すべて削除する ] をクリックします。



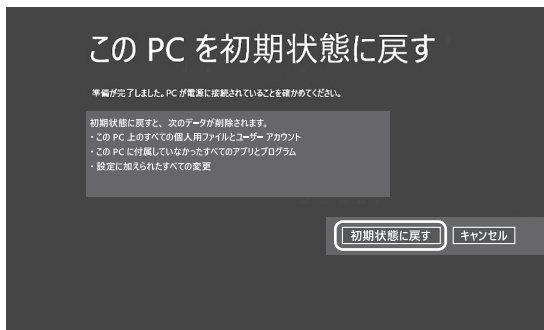
11. ドライブが複数ある場合は、選択画面が表示されます。  
[ Windows がインストールされているドライブのみ ] をクリックします。



12. [ ファイルの削除のみ行う ] をクリックします。



13. 「この PC を初期状態に戻す準備ができました」と表示されます。  
[ 初期状態に戻す ] をクリックします。



14. 初期状態に戻しています。しばらくお待ちください。



15. 最終設定を行っていません。しばらくお待ちください。



16. 作業完了後、再起動します。

**注意**

この作業中は、電源断・強制終了や、コンセントを抜くなどの行為は行わないでください。

## 6. アフターサポート

迅速なトラブル対応ができるよう、万全な体制を整えております。

技術的なお問い合わせは、弊社サポートセンターにて承ります。製品の取扱方法に関する質問やトラブル発生時の問題解決をお手伝いします。ただし、お問い合わせ内容によっては問題が解決できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

### サポートセンターに問い合わせる

サポートセンターではトラブル発生時の問題解決にあたり、最も適切な処置を行うため以下のような作業をお願いしております。お手数ですが協力をお願いします。

- ・ 使用環境の一時的な変更
- ・ 増設機器の一時的な取り外し
- ・ ソフトウェアの一時的なインストール/アンインストール
- ・ 記憶媒体の初期化
- ・ オペレーティングシステム (OS) の再インストール

### お問い合わせ方法

サポートセンターへは、電話、メール、FAX でお問い合わせができます。

## お問い合わせ先

### お電話でのお問い合わせ

株式会社 メディエーター サポートセンター

TEL : 0120-466-247 平日 10:00 ~ 17:30 受付

※曜日やお時間帯によって繋がりにくい場合があります。

### メールでのお問い合わせ

ホームページ専用受付フォームにて、いつでもお問い合わせをすることができます。

サポート問い合わせフォーム

<http://repair.mediator-net.jp/inquiry/index.html>

24 時間受付

### FAX でのお問い合わせ

株式会社 メディエーター サポートセンター

FAX : 092-303-8170 24 時間受付



## 修理の概要

購入された製品にトラブルが発生し、修理が必要となった場合はお預かり修理、または出張修理（オプション）にて修理を実施します。

修理をご希望のお客様は必ず事前にご連絡ください。  
事前のご連絡がいただけない場合、修理にお時間がかかる可能性がございます。

## 各種修理サービス

修理につきまして、以下の実施方法があります。

・保証内修理（無償修理）・保証外修理（有償修理）・ピックアップ修理・出張修理・アップグレード

## 修理依頼方法

サポートセンターでは電話、メール、FAXにて修理受付を行っています。修理が必要となった場合には、下記のいずれかの方法にて修理をご依頼ください。

株式会社 メディエーター サポートセンター

TEL : 0120-466-247 平日 10 : 00 ~ 17 : 30 受付

FAX : 092-303-8170 24 時間受付

メール : <http://repair.mediator-net.jp/inquiry/index.html>

## お送りいただくもの

- ・パソコン本体 ※1
- ・製品保証書 ※2
- ・パソコン本体付属品 ※3
- ・修理依頼シート

※1) パーツのみの場合は該当のパーツ ※2) コピーでも可。ない場合はレシート・納品書などの購入時期の確認できるもの  
※3) AC アダプタ等、箱に入っていたもの

## 修理に関する注意事項

### 製品送付時には

修理を行う際は故障箇所を特定するため、本体に内蔵されているオプション機器や部品を一式送付ください。故障原因が判明せずに修理が行えない場合があります。また、ご使用されているキーボード、マウス、スピーカー等が故障の現象と直接関係ないと思われる場合は、同梱していただく必要はありません。

### 梱包について

運送中の破損を避けるため、必ず製品納品時の梱装箱および梱包材をご利用ください。納品時以外の箱を利用する場合、内部梱包材には新聞紙を丸めたものなどを使用し、運送中の衝撃を吸収できるようにできる限り厚めに梱包してください。

※運送時に梱包が原因で破損した場合、有償でのご対応になりますのでご注意ください。

### 送料について

保証期間内における修理の往復送料は弊社が負担いたします。

保証対象外の修理にかかる往復送料は、お客様にてご負担いただきますようお願いいたします。

保証対象外の場合、着払いでのお荷物はお受け取りできかねます。  
ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

### データ保全について

サポートセンターでは記憶媒体内のデータの保全は行いません。修理の内容によっては記憶媒体の初期化を行います。修理の過程で生じたデータの消失に対し、弊社は一切責任を負いかねますので、修理のご依頼の前に必ずデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。また、記憶媒体内のデータは定期的にバックアップを取ることをお勧めいたします。

## 修理品の送付先

〒810-0071 福岡県福岡市中央区那の津 4-3-4  
株式会社メディエーター CSC 宛

